

おおくらだより



令和6年7月19日

(文責) 北九州市立大蔵小学校
校長 増田 知夏子

【学校教育目標】

「心身ともに健康で、知・徳・体の調和のとれた自主的で実行力のある児童」の育成

平和学習と平和集会

6月から7月にかけて、戦争の悲惨さや命の尊さを学び、全校児童で平和を願う時間を設けました。6年生が、学んだことを放送や掲示物、オンライン配信等で校内に伝え、共有しました。内容は、広島、長崎への原子爆弾投下、八幡大空襲についてでした。低学年にも伝わるように、詩の朗読や絵本の読み聞かせを交えながら、わかりやすくおしえてくれました。また、6年生が立派だったのは、日頃の授業中や友だちと過ごしている姿とは全く異なる姿をもって下級生に伝えてくれたところです。心を込めて伝えるために時間を費やして練習してくれたこと、全員が理解していますよ、6年生、本当にありがとう。千羽鶴を立派に完成させましょね。

安全と健康を大切に、充実した夏休みに！

新年度が始まり、3か月半がたち、早いもので1学期が終わりました。1年生にとって、小学校生活はいかがだったでしょうか。

終業式では、1学期のみなさんのがんばりをほめました。進級して責任感がグッと増した子もいれば、自身の勉強に力を注いだ子もいました。掃除時間にみんなが使う場所をすみずみまできれいに拭き上げた子もいました。また、自らすすんで挨拶ができた子、誰にでも笑顔でやさしく接することができた子、しっかりと事前に準備をして元気に登校してきた子、など数えあげればきりがないうで、校長先生はとてもうれしかったです。という内容を含んだ話をしました。どの子もほめられたい、よりよくなりたいたいという思いを抱えて登校してきます。2学期もよさに気づき、認め、さらに子ども同士も互いのよさを認め合える集団になるように指導を続けてまいります。

さて、明日から長い夏休みが始まります。大人の目が行き届かない時間帯もあると思います。子どもたちには、日ごろから自分の命の人の命も大切にしてほしい、という話をしています。困ったことがあっても、自分ひとりで抱え込まず、大人に相談するように伝えていきます。子どもたちが困ったときに話しやすいように、日ごろから何か作業を一緒にする時間（一緒に料理をする、お皿を洗う、洗濯物を畳むなど）を設けておくと、話しやすいでしょう。今日あったこと、これからがんばってみたいことを聞き出したりして、「おうちの人との会話が楽しいな」と思えるように触れ合ってもらいたいと願っています。